

## 主要行の平成16年3月期決算状況(単体) &lt;速報ベース&gt;

(単位:億円、%)

	実質 業務純益	不良債権 処分損 ( )	株式等関係損益			経常利益	当期利益	その他有価証券 評価損益		自己資本 比率	不良債権残高 (再生法開示債権)			不良債権 比率 (対総与信)
			売却損益	うち償却( )				うち株式	うち要管理 債権		うち破綻 懸念先以下			
みずほ銀	4,027	1,604	104	165	60	2,465	701	328	1,168	10.02%	15,066	6,117	8,950	3.80%
みずほコーポレート	4,804	609	1,906	2,008	102	5,189	3,479	6,112	6,286	14.25% *	14,932	9,722	5,209	5.16%
みずほ信託	711	167	47	88	41	407	299	775	798	12.20% *	1,912	1,383	529	4.79%
みずほ計	9,542	2,380	2,058	2,261	203	8,062	4,480	6,559	8,253	12.10%	31,910	17,222	14,688	4.40%
東京三菱	4,668	1,354	209	262	472	2,902	3,598	6,383	5,999	12.18% *	9,928	5,193	4,735	2.55%
三菱信託	1,881	297	3	81	84	1,385	1,228	3,146	1,952	15.16% *	4,263	2,181	2,082	4.50%
MTFG計	6,549	1,057	213	343	555	4,287	4,825	9,529	7,951	12.80%	14,191	7,374	6,817	2.93%
UFJ銀	7,082	13,253	3,052	3,156	103	4,589	4,088	2,911	3,197	8.43% *	35,563	20,248	15,315	8.40%
UFJ信託	865	400	223	245	21	317	332	59	273	12.82%	3,931	1,364	2,566	9.56%
UFJ計	7,946	13,653	3,275	3,400	125	4,272	3,756	2,852	3,470	8.84%	39,494	21,613	17,881	8.50%
三井住友	10,001	8,034	1,039	1,146	107	1,851	3,011	5,561	6,511	11.36% *	28,112	12,469	15,643	5.04%
中央三井	1,709	583	402	424	23	1,218	797	47	746	9.55%	4,680	1,849	2,831	4.98%
住友信託	1,450	218	256	287	30	1,221	739	1,600	1,589	12.56% *	2,889	1,571	1,318	2.78%
10行計	37,198	23,812	6,817	7,861	1,043	12,368	10,097	26,055	28,520	11.39%	121,276	62,097	59,179	5.00%
りそな銀	1,723	10,897	24	942	918	9,780	14,158	2,033	1,935	7.57%	14,887	7,425	7,462	7.39%
11行計	38,921	34,709	6,841	8,802	1,961	2,588	4,061	28,088	30,455	11.13%	136,163	69,522	66,641	5.18%

(出典)決算短信(平成16年5月24日公表)

## (参考)過去の主要行合計の推移

14年3月期(13行計)	41,519	77,230	15,929	872	16,802	48,585	34,540	13,914	12,922	10.79%	268,017	113,515	154,502	8.42%
大和・あさひ除く	38,455	67,959	10,278	2,618	12,898	36,182	24,347	13,225	12,008	10.98%	238,358	102,315	136,043	8.25%
15年3月期(11行計)	39,066	49,128	31,964	11,285	20,679	44,167	44,125	5,514	12,358	9.43%	202,442	115,014	87,428	7.23%
りそな除く	38,039	47,042	29,953	11,208	18,745	41,003	38,294	5,156	11,843	10.05%	179,307	100,133	79,174	6.98%
15年9月期(11行計)	20,249	17,652	1,998	3,003	1,006	171	4,748	12,558	18,046	11.29%	174,584	91,015	83,568	6.45%
りそな除く	19,491	7,004	2,000	2,362	362	10,527	10,014	10,919	16,251	11.51%	147,989	79,278	68,711	5.94%

(注1) \*印は国際基準行。

(注2) みずほグループ各行、UFJグループ各行および中央三井における実質業務純益、不良債権処分損、株式等関係損益、経常利益、当期利益は再生専門子会社および株式保有専門子会社の計数を含む。

(注3) UFJグループ各行及び中央三井のその他有価証券評価損益には、株式保有専門子会社の計数を含む。

(注4) みずほグループ各行及びUFJ銀行の不良債権残高及び不良債権比率には、再生専門子会社の計数を含む。

(注5) 14年3月期における実質業務純益、不良債権処分損については旧東海銀行を含む計数。

(注6) 14年3月期における不良債権残高、比率については旧わかしお銀行を含む計数。

主要行の破綻懸念先以下債権の状況（兆円、%）【速報値】

12年9月期	13年3月期	13年9月期	14年3月期	14年9月期	15年3月期	15年9月期	16年3月期	要処理額	
12.7 (15/3までに処理)	8.3 (34.9%)	6.6 (48.1%)	4.7 (63.3%)	3.4 (73.4%)	1.2 (90.8%)	0.9 (93.2%)	0.4 (96.9%)	(0.1) (99.0%)	
	(新規発生) 3.4 (16/3までに処理)	2.6 (24.0%)	1.9 (45.3%)	1.2 (63.6%)	0.5 (83.9%)	0.4 (89.0%)	0.2 (95.2%)	(0.1) (96.9%)	
		(新規発生) 3.0 (17/3までに処理)	2.0 (33.5%)	1.5 (51.6%)	0.8 (74.0%)	0.6 (81.0%)	0.3 (89.9%)	(0.2) (94.0%)	
			(新規発生) 6.9 (17/3までに処理)	4.3 (38.5%)	2.2 (68.8%)	1.2 (82.1%)	0.7 (89.9%)	(0.5) (92.5%)	
				(新規発生) 2.0 (18/3までに処理)	1.1 (47.4%)	0.7 (67.2%)	0.3 (83.0%)	(0.3) (87.0%)	
					(新規発生) 3.0 (18/3までに処理)	1.6 (45.8%)	0.8 (73.0%)	(0.7) (77.0%)	
						(新規発生) 3.0 (19/3までに処理)	1.1 (62.0%)	(1.0) (66.6%)	
							(新規発生) 2.8 (19/3までに処理)	(2.8)	
残高	12.7	11.7	12.2	15.4	12.3	8.7	8.4	6.7	(5.7)

(出典)決算短信より集計

(注) 要処理額は、オフバランス化につながる措置を講じた債権残高を除いた額。

## 平成16年3月期の主要行の繰延税金資産関連計数(単体)

(単位:億円)

	例示区分	見積り年数 (X年)	繰延税金 資産額	将来X年分の見積りの合計		
				実質業務純益	税引前当期利益	調整前課税所得
みずほBK	4号但書	5年	7,074	29,425	18,856	22,039
みずほCB	4号但書	5年	5,344	21,469	16,029	20,169
みずほ信託	4号但書	5年	892	3,683	2,772	3,383
東京三菱	4号但書	5年	5,276	30,700	24,900	29,800
三菱信託	4号但書	5年	1,852	9,200	7,400	8,800
UFJ	4号但書	5年	11,739	39,505	19,778	32,564
UFJ信託	4号但書	5年	1,956	5,768	4,777	5,512
三井住友	4号但書	5年	15,905	54,500	30,900	42,569
りそな	4号但書	1年	134	2,320	1,247	2,398
中央三井	4号但書	5年	2,689	7,482	5,152	6,530
住友信託	4号但書	5年	1,413	7,700	6,200	6,710

出所)決算説明資料

## 資料10 - 1 - 4

## 平成16年3月期の繰延税金資産・負債の発生原因別内訳(単体)

(単位:億円)

	みずほBK	みずほCB	みずほ信託	東京三菱	三菱信託	UFJ	UFJ信託	三井住友	りそな	中央三井	住友信託	合計
<b>繰延税金資産合計</b>	8,855	8,614	1,269	8,013	3,158	13,571	2,040	18,396	1,214	2,846	2,096	70,072
貸倒引当金	1,787	836	58	2,322	1,216	10,134	473	7,121	4,777	604	341	29,669
有価証券有税償却	3,334	6,360	1,053	834	162	1,250	432	3,786	2,277	318	363	20,169
その他有価証券評価差額金	133	-	-	-	-	-	42	-	-	55	-	230
退職給付引当金	-	-	55	302	56	235	14	823	247	151	95	1,978
繰越欠損金	3,974	11,521	1,915	4,851	1,777	5,766	1,596	9,514	9,302	2,703	1,054	53,973
その他	2,526	1,339	79	377	176	2,422	36	725	350	187	287	8,504
評価性引当額	2,901	11,443	1,892	674	230	6,236	553	3,573	15,739	1,174	45	44,460
<b>繰延税金負債合計</b>	1,780	3,269	377	2,736	1,306	1,831	85	2,491	1,080	157	682	15,794
退職給付信託設定益	1,552	703	62	73	-	584	77	255	235	129	-	3,670
その他有価証券評価差額金	-	2,483	314	2,594	1,280	1,088	-	2,165	825	-	647	11,396
リース取引に係る未実現利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
その他	228	83	-	69	25	159	7	71	18	27	34	721
<b>繰延税金資産の純額</b>	7,074	5,344	892	5,276	1,852	11,739	1,956	15,905	134	2,689	1,413	54,274

出所) 決算説明資料

注) 三井住友は、決算説明資料における「貸出金償却」の計数を「貸倒引当金」に含め、「債権売却損失引当金」及び「減価償却限度超過額」の計数を「その他」に含めている。

## 主要行の課税所得の推移(単体)

(単位:億円)

	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期(概数)
みずほBK	1,771	891	4,080	9,765	4,000
みずほCB	2,260	1,272	1,850	23,269	4,200
みずほ信託	352	201	1,856	1,950	657
東京三菱	3,621	1,676	1,800	11,090	1,820
三菱信託	289	623	372	3,976	886
UFJ	5,101	124	1,362	15,975	3,600
UFJ信託	744	600	723	1,814	1,100
三井住友	3,273	1,760	2,419	7,455	14,340
りそな	2,102	612	5,928	4,804	12,168
中央三井	898	575	2,235	1,424	2,419
住友信託	1,073	1,224	524	2,212	363

「課税所得」は繰越欠損金控除前の課税所得  
出所)決算説明資料

平成 15 年 10 月 31 日  
金 融 庁

### 繰延税金資産の情報開示の拡充について

平成 15 年 7 月 28 日に発表された金融審議会金融分科会第二部会・自己資本比率規制に関するワーキンググループの「経過報告」において、「繰延税金資産の算入根拠と計算手続きに関して、繰延税金資産の計上額に対する信頼性を高めるための情報開示の拡充等について、(中略)有効な方策を実施することを求めたい」とされたことから、本日、主要行に対し、15 年 9 月期の間接決算短信の公表時から下記の項目について、繰延税金資産の情報開示の拡充を行うよう要請した。なお、今般の措置は、繰延税金資産の信頼性を高めることを目的としており、開示する計数等をもとに計算手続き等に即したわかりやすい説明を行うことをあわせて要請した。

#### 記

1. 繰延税金資産の算入根拠（過去の業績等の状況を主たる判断基準とした場合には実務指針（注）の例示区分（4号但書の場合には非経常的な特別な原因を含む））及び将来の課税所得の見積り期間（X年間）。
2. 過去5年間の課税所得（繰越欠損金使用前の各年度の実績値）。
3. 見積りの前提とした実質業務純益の見込み額（X年間の合計値）。
4. 見積りの前提とした税引前当期純利益の見込み額（X年間の合計値）。
5. 調整前課税所得の見積り額（X年間の合計値）。
6. 繰延税金資産・負債の主な発生原因について、共通に開示すべき項目。
  - (1) 繰延税金資産：貸倒引当金、有価証券有税償却、その他有価証券評価差額金、退職給付引当金、繰越欠損金、その他。
  - (2) 繰延税金負債：退職給付信託設定益、その他有価証券評価差額金、リース取引に係る未実現利益、その他。

(注) 「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」

(平成 11 年 11 月 9 日、日本公認会計士協会)